

平成14年度 病虫害発生予察注意報 第1号

病虫害名：斑点米カメムシ

対象作物：イネ

1. 注意報の内容

- (1) 対象地域 都内全域
- (2) 発生量 多

2. 注意報発令の根拠

- (1) 6月中旬以降、アカヒゲホソミドリカスミカメの予察灯への飛来数は多い。(表1)
- (2) 7月中旬の巡回調査時におけるすくい取り調査では、前記種のほかクモヘリカメムシの捕獲数は昨年と同時期にくらべてやや少ないものの高い密度である。また、ホソハリカメムシについても同様である。(表2)
- (3) 昨年、発生の多かった羽加美地区・高月地区の水田周囲のすくい取り調査では、各種カメムシとも捕獲数は少なかった。これは徹底した雑草除去の効果によるものと思われる。
- (4) 気象予報によると気温・降水量とも平年並みと予想され、増殖および加害には適している。

3. 防除対策

- (1) 増殖源となっている休耕田や畦畔のイヌビエ・エノコログサ・メヒシバなどイネ科雑草を早急に除去する。出穂期まじかでは、かえってこれらのカメムシを呼び寄せる結果になる。
- (2) 水田内のノビエは誘因源になるため早急に抜き取る。
- (3) 薬剤防除は、乳熟期～糊熟期に行う。
- (4) 広域内を一斉に防除すると効果的である。同時に休耕田や畦畔にも散布する。

(表1) 予察灯調査によるアカヒゲホソミドリカスミカメの誘殺数

6月							7月				
(半旬)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
本年	1	46	20	27	11	14	20	32	19	59	31
昨年	-	-	-	-	-	-	51	63	111	56	64

(表2) すくい取り調査による捕獲数の昨年との比較(20回振り)

調査地域		クモヘリカメシ		アカヒゲホソミドリカスミカメ		ホソハリカメシ	
		本年	昨年	本年	昨年	本年	昨年
昭島市	福島・拝島	2.0	0	0	27.5	0	0
府中市	住吉	0	0	10.0*	2.0	0	0
稲城市	坂浜	0	0	2.5	0	0	0
町田市	野津田	-	1.0	-	4.0	-	0
日野市	石川	0	0	4.0	4.7	0	0
青梅市	藤橋・今寺	66.5	424.0*	11.5*	6.0*	3.5	5.0*
	小曽木・成木	39.0	3.0	6.5	0	0	0
福生市	羽加美	0	664.0	6.5	24.0*	0	8.0*
あきる野市	雨間・下田	44.0	144.0*	4.0	162.0*	3.6	6.0
八王子市	高月	0	36.0*	14.3	45.0*	0	8.0*

*は幼虫を含む